



図書だより 9月号



姫路東高等学校
図書館
R7. 9. 12

夏季休業中も大盛況！

夏休み中、多くの生徒が自習や読書に来ていました。この夏休みから来館者の人数調査も行っており、集計した19日間だけで、のべ1,100人を超える利用者がおり、貸出図書も普段より多くなりました。

赤本を見ながら入試問題に挑戦したり、図書館の本を利用して疑問点を調べたり、と各自が自分のペースで勉強に励んでいました。また、三者面談までの時間や、部活動が始まるまでの時間に活用していた人もいました。



暑い日は10月くらいまで続く予報です。9月から通常通り、昼休みと放課後に（17:00まで）開館しています。図書準備室でご飯を食べることもできるので、涼しい図書館の利用を、引き続き待っています！

図書館イベント 企画中です！

6月に図書館の利用状況についてアンケートを実施しましたが、その中で、「図書館でのイベントをやってほしい！」という声が多くありました。

現在、図書委員会を中心に、図書館でのイベントを計画しています。詳細は10月の図書だよりでお知らせします。

クラス対抗図書貸出数ランキング

(令和6年4月8日～8月31日)

順位	年次・クラス	貸出冊数(冊)
1	2年7A組	37
2	教職員	34
2	1年1組	24
4	3年6組	17
5	2年1組	16



前月の貸出冊数



4月	31冊
5月	36冊
6月	45冊
7月	61冊
8月	44冊

夏休みということもあり、7月は貸出冊数が増えました。新学期も、勉強の合間に読書など、いかがでしょう？

東京大学の荒木達雄特任研究員に講演をしていただきました



9月3～5日の放課後、東生会館にて、本校図書委員40名が、東京大学の荒木達雄先生の講演を聴きました。

荒木先生は中国文学を研究しておられます。このたび、荒木先生の研究の一環として、本校OBで中国文学研究者の高島俊男先生（7回生）の著作物や蔵書資料の整理をするため、本校に来校されました。

講演では、「大学図書館の役割・活用法」や「昔の出版物からわかること」、「昭和20年代の姫路東高校の様子」などについてお話ししていただきました。実際に資料を手に取り、生徒同士での話し合う場面もあるなど、有意義な時間を過ごすことができました。



なお、本校OBの高島俊男先生の著作物である「お言葉ですが…」シリーズや、「漢字と日本人」などは、本校図書館にもあります。

大学入試でも題材に使われている、とのことですので、ぜひ、読んでみてください。

9月の休館日

開館時間：昼休み、放課後（17:00まで）

2025年09月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 休館日
7 休館日	8	9	10	11	12	13 休館日
14 休館日	15 休館日	16	17	18	19	20 休館日
21 休館日	22	23 休館日	24	25 休館日	26	27 休館日
28 休館日	29	30	・	・	・	・

※ 25日の体育大会が延期になった場合、26日が休館日となります。